

# 宮工親文

発行日

2018. 9. 14

宮城県工業高等学校

新聞部

## 商工会議所と仙台七夕篇

### 商工会議所とは

仙台商工会議所について  
笹飾り所属の千葉史弥さんに話を伺った。

仙台商工会議所は、明治二四年一〇月五日に創立されてから一〇〇年以上にわたり、仙台の商工業の均衡ある発展とともに事業を展開してきた。

商工会議所は「商工会議所法」という法律に基づいて設立された永い歴史を持つ伝統的な特別許可法人で、地域商工業者の世論を代表する唯一の地域総合経済団体の事だ。組織は大・中・小

といった規模や業種の如何を問わず、商工業者をメンバーとして構成されている。商工会議所の目的は、「国民経済の健全な発展をはかり、兼ねて国際経済の進展に寄与するため」、「その地区内における商工業に総合的な改善発達をはかり、兼ねて社会一般の福祉の増進に資する」と規定されている。商工会議所の特徴は次の四点です。

- ① 総合性  
業種、企業規模、法人、個人にかかわらず、すべての商工業者が会員として加入できる民間の総合経済団体である。
- ② 国際性  
世界各国との連携を持つ国際性豊かな団体である。
- ③ 公用  
「引用 仙台商工会議所ホームページより」
- ④ 公共性  
会員によって構成されているが、会員の枠を超えて地

(インテリア科二年 安藤 なつみ)



▲今年度のポスター

### 運営の実態

毎年八月六日～八日に仙台七夕まつりが開催されているが、商工会議所の千葉さんから、その運営は仙台七夕まつり協賛会実行委員会が運営をしていると話を伺った。

実行委員会の中にも部署があり、総務部、宣伝部、笹飾り・行事部など計五つの部署があり、部署によって人数は異なるが、総計二百六十一人が所属している。

所属している人の約半数は商工会議所の議員で、残りは商店街の理事長や会長、



▲商工会議所

(情報技術科 佐々木 峻)

様々な会社の課長や部長の方々が構成されている。この話を聞いて、様々な人が運営に携わり協力して運営を行っているため、毎年大成功を収めていると感じた。

### 仙台七夕の歴史

仙台七夕の歴史は中国の乞巧奠(きっこうでん)という星祭りに由来する。わが国で、民間に広まったのは江戸時代だった。仙台に七夕祭が始まったのは伊達政宗時代と伝えられている。伊達政宗公が婦女に対する文化向上の目的で七夕を推したため当地で盛んな年中行事の一つになったと言われている。わが国の七夕祭は、中国の乞巧奠そのままの行事ばかりでなく、以前から行われていた日本固有の信仰がからんでいた。

(インテリア科 遠藤菜摘)



▲冷泉家の七夕(乞巧奠)

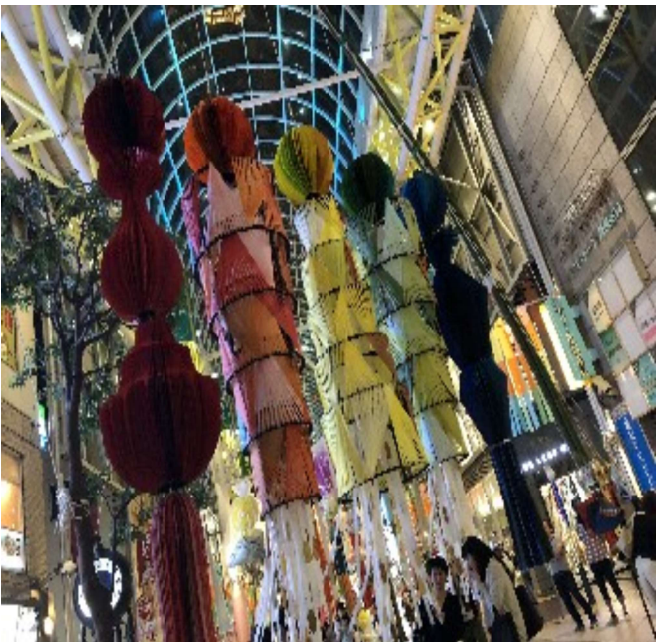
終戦の翌昭和二十一年、一番丁通りの焼けた後に五十二本の竹飾りが立てられた。現在の仙台七夕は、商店

### 外に出てみました

七月三十日、私たち宮城県工業高等学校新聞部は仙台七夕についての取材をするために商工会議所へ行った。今までは校内の部活動や行事などを中心に取材をしてきた。去年も河北新報のプロジェクトで取材をしたことはあるが、今回はもっと掘り下げた内容で自主的

に取材した。しかし、今年からはもっと積極的に外へ出て活動しようということだ。八月には信州総文祭出場ということで気合が入っている。これから外に出た活動を増やしていくつもりなので、期待してほしい。

(インテリア科 奥山ちさと)



▲今年度の鐘崎の七夕飾り

### ひとこと

★今回は千葉さんに七夕や商工会議所について貴重な話を伺えた。去年に引き続き、七夕について学べたので良かった。来年もこのような体験をしたいと思った。

(インテリア科二年 安藤 なつみ)

★去年と今年で仙台七夕について詳しくなれた。和紙を使った仙台七夕の魅力を何らかの形で外国人や他県

の人に伝えたいと思う。(インテリア科二年 奥山ちさと) ★今回の商工会議所の取材で、仙台七夕まつりの歴史だけでなく、運営の詳細についても知る事が出来た。このような取材は初めてだったが、とても良い経験となった。

(情報技術科二年 佐々木 峻)